

カメラ・ピックス (遠敷地区の動きを写真で紹介します)



- ①5月28日(日)、小浜市地区対抗ソフトボール大会が小浜市総合運動場で開催されました。初戦は昨年優勝の雲浜地区と対戦。7対6の大接戦の末、惜しくも敗れました。優勝は口名田地区でした。
- ②5月30日(火)～31日(水)、シルバー人材センターに依頼し、旧遠敷小学校の草刈を行ないました。
- ③6月4日(日)、小浜市クリーンアップふくい大作戦の日。平成4年度から福井県下で一斉に推進されている環境美化活動の一環です。各区では朝から公園の草刈りや道路・側溝の泥除去作業等が行われました。

さかなつかみ大会を開催します

- とき 7月30日(日) 10時00分～12時30分
- ところ 遠敷川 忠野橋付近
- 参加費 子供・大人とも 1人300円
- 申込み 7/25(火)までに参加費を添えてセンター(旧公民館)へ
(注) 申し込みは、遠敷地区の方のみとなります。
- 詳細 各戸配布のチラシをご覧ください。
※雨天等で中止の場合は、前日または当日朝8時頃に放送します。
【申し込み・お問い合わせ】遠敷コミュニティセンター ☎56-1101 まで
主催：遠敷ふるさとづくりの会



〈遠敷駐在所より〉 早めの点灯を！

これから梅雨を迎えます。雨が降ると視界が悪くなります。そうした時は、是非、ライトを点灯し運転してください。ライトの点灯には、運転者自身の視界を良好にする他に、周囲に自身の車両を見つけさせる効果があります。

運転に必要な情報の90%以上は目から得ているため、視界が悪くなる降雨や夕暮れ時等は運転に大きな影響を及ぼしているのです。ですから、午前中であっても、雲が厚く薄暗いと感じたならライトを点灯してください。ライトを点灯して「私はここにありますよ」と周りの運転者に対して情報を増やしてあげることによって交通事故防止の効果があります。



お知らせ

令和5年度の区長さん18名を6名ずつ3回に分けて掲載しています「区長さん紹介シリーズ」ですが、今月号に予定していました3回目(最終)は紙面の都合により来月号に掲載いたします。 m(__ __)m

主な行事予定

- 7月2日(日) ウォーキング大会
- 7月8日(土) 老人クラブ奉仕作業
- 7月23日(日) 社会奉仕作業
- 7月26日(水) 区長会
- 7月30日(日) 魚つかみ大会



7月の休館日

- 3日(月)
- 10日(月)
- 16日(第3日曜日)
- 17日(月・祝日)
- 18日(火・振替休館日)
- 24日(月)
- 31日(月)

遠敷

7月号

〈発行〉遠敷コミュニティセンター
〒917-0241 小浜市遠敷71-8
電話/FAX 0770-56-1101
メール ph-onyu@city.obama.lg.jp
遠敷地区の人口・世帯数 令和5年5月31日現在
男 1,534人(±0) 女 1,536人(-3)
計 3,070人(-3) 世帯数 1,309軒(-5)
※()は前月比

鯖街道 “針畑越ルート”踏破 に挑戦！



6月10日(土)～11日(日)、鯖街道の「針畑越ルート」の徒歩踏破に、美郷小学校5年生の希望した児童が挑みました。

この行事は、旧遠敷小学校で取り組んでいた経験をもとに、遠敷まちづくり協議会(教育関係部会)で新たに企画したものです。

若狭の食文化を京の都に運んだ鯖街道を実際に歩くことを通して、実感を持った歴史認識と郷土愛の育成を図り、仲間とともに最後まで粘り強く取り組む心を育てることを目的としています。

1日目は、7時半過ぎ、遠敷コミュニティセンターをバスで出発、上根来登山口から登山開始、「源流の駅 山帰来」(高島市朽木)で昼食、「久多いこいの里キャンプ場」(京都市左京区)までの約24kmを踏破し、コテージで宿泊。

2日目は、オグロ坂登山口から出発、二ノ谷管理舎(京都市左京区)で昼食後、花背峠までの約22kmを踏破。花背峠からはバスで出町柳へ。出町柳形商店街での歓迎セレモニー後、バスで帰路に。(2ページへ)



「鯖街道HP」より引用して作成

「鯖街道踏破に挑戦！」(続き)

- 踏破に挑戦するにあたり、「鯖街道の魅力を伝えよう」と記念の幕を作りました。
- キャンプ場手前の久多川で水泳を楽しむ児童も。長旅の疲れをいやせたのかな？
- 1日目の夕食はコロッケとサラダ付きのカレーライス。スプーンが止まりません！
- 出町枅形商店街では、大きなくす玉で、盛大に踏破達成をお祝いしていただきました。出発式で持参した「若狭宇宙鯖缶」を商店街の皆さんに無事届けることができました。
- 2日目は雨の中、大変な道中でしたが、児童達(48名)は何か大きな自信(身)をつかんだようです。スタッフ(総勢27名)の皆さん、お疲れさまでした。



「長寿を祝う感謝のつどい」



6月11日(日)、遠敷地区区長会の主催で、従来の敬老会に変わる行事として「長寿を祝う感謝のつどい」をサン・サンホーム小浜で開催しました。

区長会長の挨拶に続いて、令和3年度に製作したDVD「空撮で見るふるさと遠敷」を上映、川口区長のストレッチ体操、最後に「はやおき亭貞九郎」さんによる落語を楽しみました。

区長会では、75歳以上のご長寿の方に記念品を配布、また米寿の方には別途記念品が贈呈されました。

10日(土)、今年米寿を迎えられる金屋区の田中寛孝さん宅を山本区長会長が訪問。田中さんは毎朝5時に起床、20分の体操を継続、新聞に毎週3句の俳句を投稿することが楽しみで、夜9時には就寝、まさに早寝早起の健康づくりを実践されています。



自然の生態系を学ぶ 苔玉工房 を開催



5月27日(土)、第5回苔玉工房を開催しました。講師は岡本水草ファーム代表の岡本諭司先生です。ハツコキカズラやモミジなどを使った山野草の寄せ植え。今回は2回目、3回目の参加者の方が、今までに作った苔玉のメンテナンスの方法についても学びました。永く楽しめるのがこの苔玉のいいところです。

つどいの場「鯖街道楽市楽座」を開催

公民館がコミュニティセンターに変わったことから、遠敷まちづくり協議会の主催で「鯖街道楽市楽座」と称して、小さな市とくつろぎの場を開設しました。屋外では魚の干物や野菜などの販売、キッチンカー(たいやき)、「釜炒り茶」のふるまいを。屋内では、喫茶、ワークショップ、ゲームのコーナーを。

今後も、みなさんがお作りになった野菜・果物・漬物などを気軽に販売していただく市場や、わいわいとにぎやかに過ごせるコーナーを開設したいと思います。



小浜美郷小学校で体育大会



6月3日(土)、前日までの雨が心配でしたが、少し肌寒い風と日差しも出る中、「今までにない 熱く 最高な 体育大会」をテーマに小浜美郷小学校で体育大会が開催されました。

「ダンシング玉入れ」や「ハラハラドキドキボール運びリレー」、児童全員が出場した「全校綱引き」など、新しい競技にも挑戦し、熱く最高に楽しい1日となったのではないのでしょうか。今年の優勝は黄組。応援合戦の優勝は赤組と青組でした。